

# つくし組(0歳児)



日に日に涼しくなり、秋らしい季節になりました。戸外遊びには、最適な季節です。朝はひんやりしていても、お日様が出ると日中は、ぽかぽかと暖かいです。保育者が帽子や靴の準備を始めると、つくし組さんは、はいはいで一目散に扉にきて、“早く行きたいな”と表情や仕草で伝えてくれます。11月も、“戸外で遊ぶって楽しいな”という思いを大切に、秋ならではの自然に触れたり見て感じたりしながら遊びたいと思っています。



- ・一人ひとりの健康状態、天候や温度に合わせて快適に過ごしていけるようにする。
- ・戸外遊びや散歩を楽しみ、秋の自然を感じながら身体を動かして遊ぶ。
- ・いろいろな物や遊びに興味を持ち、保育者との関わりを喜ぶ。

## <<せんせい、これこれ、これなあに?>>～指さしに込められた思い～

“先生やお友達、好きなおもちゃやおいしい給食”などの大好きなものを見つけると、“あ、あ”と指さして知らせるかわいい姿が見られるようになってきました。指さしは、「ことばの前のことば」と言われています。子どもが指をさしたことに「～だね」と言葉を優しく添えています。言葉が出る時期は、一人ひとり違いますが、“ことばの前のことば”の時期を、大切にして関わっています。

また、最近では、友達への興味も出てきました。友達が持っているものに興味があって、ついつい引っ張ってしまうこともありますが、ぶつかり合いや仲直りを通して、「かして」「どうぞ」「ごめんね」「ありがとう」などの言葉や思いをたくさん経験して、知ってほしいと思っています。友達の存在に気づき始めた子ども達を、温かく見守っていきたいと思います。

